第二、代表的意見

一、重臣層

「欧洲情勢は相當蘇聯に發言權を持たれることは明で今後の三頭會談もスターリンの動向が見ものであつて欧洲は蘇聯化を予想せられる。米に欧洲各国とも四ケ年余の戰爭に依つて船舶の不足から米国、濠洲其の他南米からの輸送は逼迫を逐げ、本年末當りは深刻な食糧の飢饉を告げるのではなりかと思ふ。

今朝發表になつた米、英、支三国共同宣言は敵の謀略的手段で国民の戰意阻害を狙つたものであるから国民は之に耳を藉さず、銃後戰爭一本に邁進すべきである」

（某将軍）